



ほけんだより

北海道教育大学附属函館幼稚園 令和5年度 第3号



ほけんもくひょう

★「は」を
たいせつにしよう

体調はいかがですか？

幼稚園帽子の衣替えも進み、温かい日が続くと子ども達の服装はすっかり夏です！

太陽の光をいっぱい浴びて、時には汗だくになりながら遊んでいますね。

最近、気温差のためか体調を崩すお子さんも多くなっています。

主な症状は鼻水、咳、発熱などです。ウイルスによる感染症は始まりが同じようなことが多いため判断が難しくなります。発熱や鼻水など本人が苦しそうな時は受診しましょう。

鼻水はウイルスが体の中に入ってくるのを防いだり、体の中での戦いの後を体の外に出すための役割があります。幼児では、まだ上手に鼻をかむことが難しいですが、なるべく体の外に出してあげるようにしましょう。鼻水が多くなると、鼻からのどに落ち、咳がでるようになります。

6がつの けんこうしんだん

お医者さんによる健診が始まります。「みるだけ」の健診なのでこわいことや痛いことはありません。安心して受けられるよう、園でもお話していきます！

眼科	6月7日(水) 10時40分～ 全クラス
耳鼻科	6月8日(木) 12時45分～ 全クラス
歯科	6月21日(水) 9時30分～ 全クラス
内科	6月27日(火) 12時45分～ 全クラス

かぜからくる 急性中耳炎に注意

かぜをひいた後、気をつけたいのが「急性中耳炎」。鼻水が耳管（鼻と耳をつなぐ管）を通して耳に流れ込み、炎症を起こします。子どもは耳管が短くて太いため、急性中耳炎になりやすいのです。

高熱

激しい耳の痛み

一時的な難聴、閉そく感

症状

予防

- 鼻水はこまめにとる
- はなは強くかまない。片方ずつ、やさしくかむ

繰り返しやすい、しんじつせい滲出性中耳炎に移行しやすいので、きちんと治すことが大切



附属幼稚園に来てくださるお医者さんは皆さんととてもやさしい先生ばかりですが、おうちの人がいな中でお医者さんとの対面はドキドキですよ。見ただけで泣いちゃう！なんてこともあります。でもジーンと順番をまっていたり、平気な顔で戻ってくるお友達を見ると「あれ！？だいじょうぶそう！」と自信をもって受けられます！

ひとつ成長した子どもたちをほめてあげたいですね♪



歯は、食べ物を体の中に運ぶ前に小さくすりつぶす働きがあります。

もし歯がなかったら？ 何が困ると思いますか？

食べることが難しくなって、十分な栄養をとれず弱い体になってしまいます。また、上手に発音できなかつたり、重い荷物を持つために食いしばって力を入れたりすることができません。

人間の歯は、1度しか生え変わりません。乳歯は一生のうちの短い間ですがその土台となる大切な時期です。

口の中には「は」は いくつありますか？

こどもの歯は 20 本(上 10 本、下 10 本)
おとなの歯は 28 本(親知らずは除いて)

こどもの歯は 6 歳くらいからグラグラして抜け始めるといわれています。すでにゆき組さんでは生え変わりが進んでいる子もちらほらいます。歯の成長は特に個人差も大きくなるため時期や順番は人それぞれですが目安として参考に見てみてください。

抜ける順番

乳歯の抜ける時期

- 6~7歳ごろ
- 7~8歳ごろ
- 9~10歳ごろ
- 10~11歳ごろ



どんなかたちを していますか？

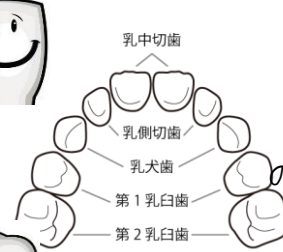


せつし
切歯

たべものを切る
お仕事をします

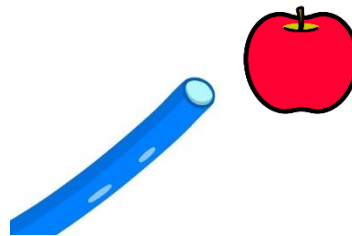
きゅうし
臼歯

うすのような大きくてしかでたべものをすりつぶします



けんし
犬歯

とがって、たべもの
をひきさきます



りんごのままだとホースには入りませんよね…。みんなのからだに栄養を取り込むホースに入るためにも、口の中で小さく細くすることが必要ですよね。

新型コロナウイルス感染症出席停止について

新型コロナウイルス感染症がインフルエンザなどと同じ5類になりました。これまでとは違い、「濃厚接触者」などの取り扱いはなくなりました。

学校等における5類感染症は「飛沫感染するもので、児童生徒の罹患が多く、学校において流行を広げる可能性が高い感染症」とされています。幼稚園においてもこれに準じていますが基本的にはお医者さんの指示によります。

お休みしていただく期間（出席停止期間）

0 日目	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目	8 日目	9 日目	10 日目
発症日	出席停止期間 (発症日を0日目として5日間経過、かつ症状軽快後1日経過)					10日間が経過するまでは、マスクの着用やハイリスク者との接触は控える				

*「症状軽快」とは解熱剤なしに熱が下がる、呼吸器症状が改善傾向にあることを指します。